

産学連携新商品：Kindai Mikan in Ponzu (近大みかん使用ぽん酢)

頭 師 暢 秀

抄録

「Kindai Mikan in Ponzu (近大みかん使用ぽん酢)」を紹介する。近畿大学短期大学部開講の専門科目Ⅱ「マーケティング論1・2」で発案し、企業と協働して開発を進め、実際に販売している商品である。原料として近畿大学附属湯浅農場産の近大みかんを使用し、株式会社浜田屋本店が製造した。学生が、発想から商品名やラベルデザインを手がけている。

キーワード

産学連携、近大みかん、マーケティング、アクティブラーニング

A New Product Developed by Academia-Industry Collaboration: Kindai Mikan in Ponzu (Ponzu Sauce Containing Kindai Orange)

Zushi, Nobuhide

Abstract

This document reports a “Kindai Mikan in Ponzu (soy sauce with Kindai orange juice).” The students attending “Marketing 1・2” lectures at Junior Collage of Kindai University developed the sauce in collaboration with a company and brought onto market. Hamadaya-honten processed the sauce containing Kindai orange harvested in Kindai Yuasa Farm. The students also created the product's name and label design.

Key Words

academia-industry collaboration, kindai orange, marketing, active learning

目 次	3. 謝辞
1. はじめに	注
2. 産学連携新商品「KIndai Mikan in Ponzu」	
2-1 商品概要	
2-2 開発経緯	
2-3 外装デザイン	
2-4 プロモーション	

1. はじめに

平成30年度近畿大学短期大学部開講の専門科目Ⅱ「マーケティング論1・2」に導入した企業への新商品提案実践活動の事例を踏襲し、令和元年度から2年度にかけての同科目で、同様の活動を実施した。学生は、商品コンセプト、味、商品名、ラベルデザイン、PR 動画、店頭 POP 広告を制作した。

本稿では、受講生の発案に基づいて商品化された新商品「Kindai Mikan in Ponzu (近大みかん使用ぽん酢)」を紹介する。

2. 産学連携新商品「Kindai Mikan in Ponzu」

2-1 商品概要

「Kindai Mikan in Ponzu」(図1)は、近畿大学短期大学部の学生が、株式会社浜田屋本店⁽¹⁾と協働開発した。近畿大学附属湯浅農場⁽²⁾が生産する近大みかんをベースに、徳島県産すだちとゆずを加えている。

令和3年1月30日より、産直市場よって各店舗⁽³⁾、近畿大学生協同組合のコンビニプラム、浜田屋本店オンラインショップをはじめとする小売店で販売している。200g入り瓶で税別小売希望価格は、600円である。



図1：商品正面写真

2-2 開発経緯

前年度に「近大マグロ」を使用した商品を販売した経緯から、令和元年度は、それとは異なる「近大らしさ」を反映した商品案を課題とし、近畿大学附属農場産の「近大みかん」を使用する商品を考案することになった。

学生による試食過程で、徳島県産のゆずとすだちを加えることで甘味、酸味、香りを調整し、幅広い料理に利用できるような仕上げた。また、学生は、課題としてラベルデザインの制作にも取り組んだ。ところが、商品仕様が確定した時期には、近大みかんの収穫時期を過ぎていたため、販売を前提とした製造は翌年度に持ち越すことになった。

商品案が確定していた令和2年度の受講生に対して、プロモーション方法の一環としてPR 動画コンテンツの提案を課した。受講生の一部は、産地の視察に赴き、現地の様子を撮影したほか、店頭やtwitterで実際に放映するPR動画を制作した。

2-3 外装デザイン

ラベルデザインは、使用される柑橘類三種を黄・橙・緑で表現したカラーリングを施し、フレッシュ感を投影したアルファベット表記とした。

協働企業と近畿大学のロゴを配置し、学生による産学連携商品としてのアイデンティティを表している。

2-4 プロモーション

本商品の発売にあたり、令和3年1月30日に、よってってイオンモール四條畷店にて催事を実施したものの、同時期に急速に感染が拡大しつつあった新型コロナウイルスの影響を鑑み、リモート接客を試みることになった。これにあわせて、学生は店頭POP広告も制作し、近畿大学公式twitterによるSNSプロモーションを開始した。これらの詳細については、別稿⁽⁴⁾に譲る。

メディアにおいては、新聞、ラジオ番組で紹介された⁽⁵⁾。

3. 謝 辞

本商品の開発にあたり協力いただいた株式会社浜田屋本店ならびに近畿大学附属湯浅農場に深謝する。販売促進ならびに実習の機会をいただいた、産直市場よってってイオンモール四條畷店に感謝の意を表す。

また、本企画に参加した令和元年度ならびに令和2年度のマーケティング論1・2」の受講生と、その遂行に大きく貢献した西家美樹、長谷晏奈、松浦加奈、百田麗香、三輪いつみ、横尾菜奈各氏に感謝の意を表す。

(注)

- (1) 兵庫県洲本市安乎町1864-8
- (2) 和歌山県西牟婁郡白浜町1-5
- (3) 産直市場よってっての大阪府、奈良県、和歌山県下の各店舗（てんしば店、イオンモール四條畷店、道の駅みさき店、ベアーズ大日店、羽曳野店、枚方北山店、泉佐野店、秋篠店、橿原店、大和郡山店、吉備店、狐島店、岩出店）やサンエー、近畿大学生協、浜田屋本店で販売することになった。
- (4) 頭師暢秀（2021）「ウィズ／アフターコロナ時代の販売方法試行」近畿大学商経学叢、第68巻、第1号（印刷中）
- (5) 「近大みかん さっぱり ポン酢に」『読売新聞』（2021年1月29日）、「近大みかんぼん酢 学生がりモート販売」『産経新聞』（2021年2月1日）、「“遠隔販売”で感染防げ 商業施設で近大短大生」『大阪日日新聞』（2021年2月4日）、「近大みかんぼん酢開発」『日高新報』（2021年2月5日）、「近大と浜田屋本店、産学連携でポン酢開発」『日本食糧新聞』（2021年2月5日）、FM802「BRIGHT MORNING」（2021年1月29日）。